



尺八 松本 太郎

Taro Matsumoto

1973年、大阪生まれ。1989年、竹保流のライリー・リー師に師事。同師の導きで、オーストリアに留学、グラフィクス大学に在学中、偶然耳にした海童道祖の録音に感銘を受け、尺八演奏家を志す。1997年より、琴古流の石川利光師に師事。虚無僧本曲、古典三曲、現代曲、童謡曲を学ぶ。後に、琴古流鈴幕会の手法を米村鈴笙師に学ぶ。虚無僧本曲をベースに、ジャズ、三曲、現代音楽ほか、各種コラボレーション、芝居の音楽やイベントの演奏等、国内外で、多彩な活動を続けている。尺八の普及、伝承の為、奈良に尺八教室を構え、後進の指導にあたる。

異なる音楽的伝統を背負う二人の笛吹き、ヨーラン・モンソンと松本太郎。共通点は美しい祖国に育まれた自然な音色を愛する心とアグレッシブな演奏をする所。笛という楽器の可能性を何処までも追求する冒険者である事も。それぞれの伝統音楽から熱いセッション、ロマンティックなバラードまで

でここまで出来る、笛

だからここまで

行ける。



、笛だけ

「笛の音」デュオの響き。秋めく奈良にお届けします。

来して永年育んできた
互いの祖国を往

奈良市ならまちセンター

奈良市東寺林町38番地
(近鉄奈良駅より徒歩約10分
JR奈良駅より徒歩15分)



スウェーデンのフォークシーンにおいて、最もエキサイティングで大胆なフルート奏者。四代にわたる伝統音楽演奏家の家系を受け継ぎつつも、ロックやクラシック、古典、ジャズなど多くの音楽を演奏。特にセッションを得意とし、様々な音楽のレコーディングに参加している他、パーカッショニスト、フルート奏者として世界中をツアーする。また、日本で発売されている無印良品のBGMシリーズ「北欧のトラディショナルミュージック」にも参加している。全長1.5mの巨大笛「コントラバス・ブコックフルーテ」、数種類のリコーダー、フルート等、ありとあらゆる形の笛を演奏する。「笛」という楽器にあらゆる可能性を感じさせるパフォーマンスと演奏力が人々を魅了している。



スウェーデンフルート ヨーラン モンソン

Cöran Månsson